

美しい音を求めて… パン・レガートからレガートへ

ロシアからは多くの大ピアニストたちが生まれていますが、彼らはどうなピアノ教育を受けて育つのでしょうか？ロシアの子どもたちが使用しているピアノ教本を使って“美しい音”を響かせましょう！

◆講座内容◆

1) ロシア奏法について

- ・大きな特徴である「レガート」「ピアニッシモ」の美しさを追求し、音楽がつながって歌になるように演奏することを目指します
- ・もうひとつ重要な要素である「ペダリング」にも繋がる基礎づくりを、子どもたちから学びます

2) 『はじめの一歩』について

- ・ノン・レガートからはじめ、しつかりとした手のかたちを作りあげ、その上でレガートを小さいところから徹底して体得しフレーズを感じて音楽を奏でられるようになります
- ・「手首をあげて」ではなく「手の甲をあげて」と表現し、これまでとは違う意識づけによりフレーズを引き出します
- ・「(アクティヴ)に指を動かすとは？」美しいレガートにつながる大切な要素を説明します



- ### 3) レッスンでの指導
- 各巻の中で、重要なポイントを数曲取り上げ、指導のコツを紹介します
- ★セミナー終了後、副教材は？ペダルは？等 古畑先生へのご質問を受け付けます★

古畑由美子

(ふるはたゆみこ)



5歳より、ピアノを始める。桐朋女子高等学部音楽科ピアノ科を経て、桐朋学園大学音楽系ピアノ科を卒業。同大学弦楽器部会伴奏研究会にて、ザルツブルク、モーツアルデウム音楽大学留学。在学中、マスタークラスマに毎年、ナウモフ、ドミトリー・バシキロフ、西氏に毎年、オーケストラの録音室器、在京オーケストラメンバー、室内樂や、「PFI出演、いしかわミュージックアカデミー」、浜松バンドクリニック、草津国際音楽アカデミーなどでの公式伴奏者も務めている。後進の育成にも力を入れており、ロシアの子供のピアノ教材を使用した指導講座、及びグループレッスンを各地で行っている。

講師は新東、横浜、新潟、札幌でリサイタル、

ピアノソロ、室内樂、日本最高位。

第3回国際ピアノデュオコンクール2台4部門

第2位（日本人最高位）。

これまでにピアノを堀野三重子、故中島和彦、川島伸造、

村手静、クリストフ・リースケ、レフ・ナウモフ、ドミニ

トリ、バシキロフ、ドミトリー・アレクセーエフ各氏に、

室内樂を故数住岸子、紅林にさえ、綿木繁夫、H.ビュイギ

ニロジエ各氏に、グラヴィコードをミケーレ・ベヌッソ

氏に師事。日本ピアノ教育連盟会員。

●教 材

「ロシア奏法によるピアノ教本『はじめの一歩①②③』
参考：『はじめの一歩 曲集』（以上、音楽之友社）

※当日会場でも販売いたします

●会 場

(株)ヤマハミュージッククリテイリング高崎
ミュージックスクエア高崎店 サロン

〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町 413-1

●受講料(税込)

一般：3,000円 会員：2,500円

TEL: 027-361-3777

FAX: 027-364-0235

●お問い合わせ・お申込み先

(株)ヤマハミュージッククリテイリング高崎
ミュージックスクエア高崎店

〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町 413-1

申込日 月 日

お名前	キリトリ線	
ご住所	〒	
TEL		
E-Mail		
種 別	一般 / 会員	

古畑由美子公開講座

2018年4月19日(木)

『はじめの一歩』実践セミナー

申込書